

## 平成20年度「グローバルCOEプログラム」審査結果について

平成20年6月  
グローバルCOEプログラム委員会

我が国の大学が、世界トップレベルの大学と伍して教育及び研究活動を行っていくためには、第三者評価に基づく競争原理により競争的環境を一層醸成し、国公立大学を通じた大学間の競い合いがより活発に行われることが重要であることから、文部科学省においては、大学の構造改革の一環として、平成14年度から、世界的な研究教育拠点の形成を重点的に支援し、もって国際競争力のある世界最高水準の大学づくりを目指す「21世紀COEプログラム」を実施している。

「21世紀COEプログラム」により、大学改革の推進、優れた若手研究者の育成、新たな学問分野の開拓や研究水準の向上などが図られてきたが、知識基盤社会、グローバル化の進展のなかで、国際的に第一級の力量をもつ研究者の育成は益々その重要性を増しており、平成17年9月の中央教育審議会答申「新時代の大学院教育」や平成18年3月に閣議決定された「科学技術基本計画」においても、より充実・発展させた形でポスト「21世紀COEプログラム」を実現することが必要であるとされている。

これらを踏まえ、学際・複合・新領域も含めたすべての学問分野を対象として、特に、産業界も含めた社会のあらゆる分野で国際的に活躍できる若手研究者の育成機能の抜本的強化と国際的に卓越した教育研究拠点の形成を図るため、平成19年度から文部科学省の新規事業として、「グローバルCOEプログラム」が開始されたものである。

「グローバルCOEプログラム」は、我が国の大学院の教育研究機能を一層充実・強化し、世界最高水準の研究基盤の下で世界をリードする創造的な人材育成を図るため、国際的に卓越した教育研究拠点の形成を重点的に支援し、もって、国際競争力のある大学づくりを推進することを目的としている。

本事業は、国公立大学における大学院研究科専攻等（博士課程レベル）が、国際的に卓越した教育研究拠点を形成するための事業計画に対して補助を行うもので、

- ① 学長を中心としたマネジメント体制による指導力の下、大学の特色を踏まえた将来計画と強い実行力により、国際的に卓越した教育研究拠点を形成する計画であること。
- ② このグローバルCOEプログラムで行う5年間の事業が終了した後も、国際的に卓越した教育研究拠点としての継続的な教育研究活動が自主的・恒常的に行われることが期待できる計画であること。
- ③ 研究プロジェクトではなく、世界最高水準の優れた研究基盤や特色ある学問分野の開拓を通じた独創的、画期的な研究基盤を前提に、高度な研究能力を有する人材育成の機能を持つ教育研究拠点（人材養成の場）を形成するものであって、将来の発展性が見込まれる計画であること。

のいずれもの条件を満たす拠点形成計画であり、申請内容により、

- ④ 21世紀COEプログラムに採択されている拠点については、21世紀COEプログラムで期待された成果が十分に得られていること。
  - ⑤ 他の大学等（国内外の研究機関を含む。）との連携による取組については、拠点となる大学及び将来的な拠点構想が明確となっており、その連携が拠点形成に必要な不可欠であること。
- の上記の2つの条件を加え、専門家や有識者による審査を行い、その結果に基づき優れた拠点形成計画に対し、重点支援を行うものである。（平成20年度の予算額は、340億円）

平成20年度は、2月に独立行政法人日本学術振興会において国公立大学から5分野（「医学系」、「数学、物理学、地球科学」、「機械、土木、建築、その他工学」、「社会科学」、「学際、複合、新領域」）315件の申請を受付け、グローバルCOEプログラム委員会（日本学術振興会を中心に、大学評価・学位授与機構、私立学校振興・共済事業団、大学基準協会の4機関により運営）の下に、各分野別に審査・評価部会を設け、拠点形成計画全体について、総合的見地から書面審査・ヒアリング審査、合議審査を実施した。

また、各分野別審査・評価部会の審査のプロセスにおいては、より専門的かつ公正な書面審査が行えるよう、日本人研究者によるレフェリー評価（1件につき2名程度、延べ601名）を参考としつつ、ヒアリング対象プログラムを選定した。

さらに、ヒアリング対象プログラムには、国際競争力を審査・評価する観点から外国人研究者によるメールレビュー（1件につき2名程度、延べ186名）の評価を参考としつつ、ヒアリングを実施した。

これらの結果に基づき、6月10日の本委員会において審査結果（68件採択）をとりまとめたので公表する。

（医学系－14件、数学、物理学、地球科学－14件、機械、土木、建築、その他工学－14件、社会科学－14件、学際、複合、新領域－12件、合計68件）

#### 資料

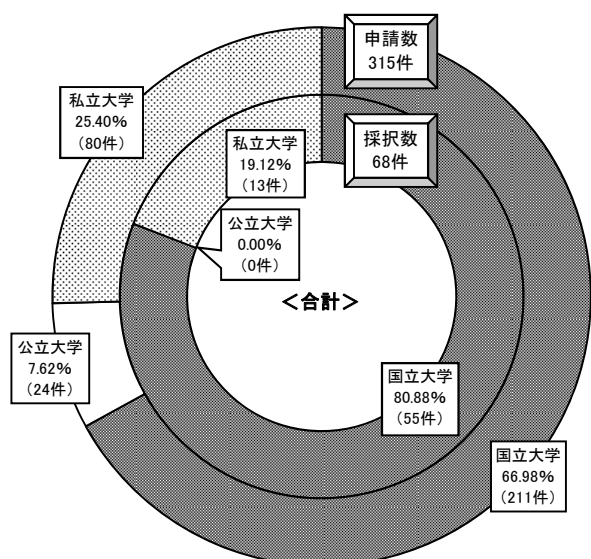
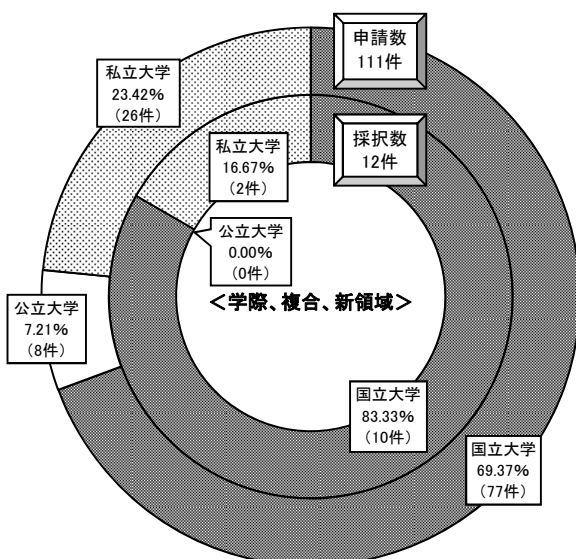
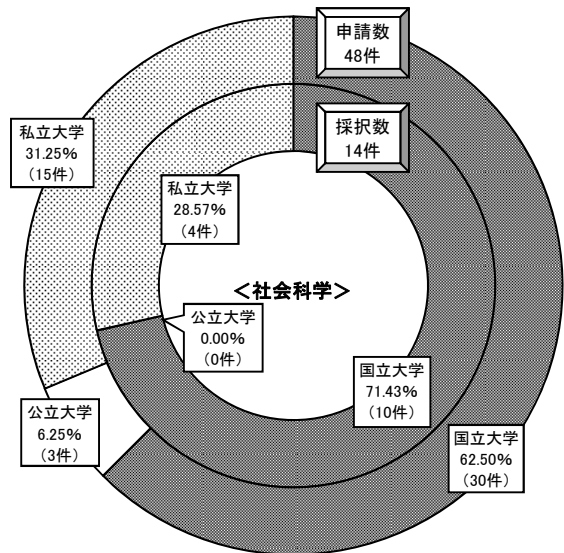
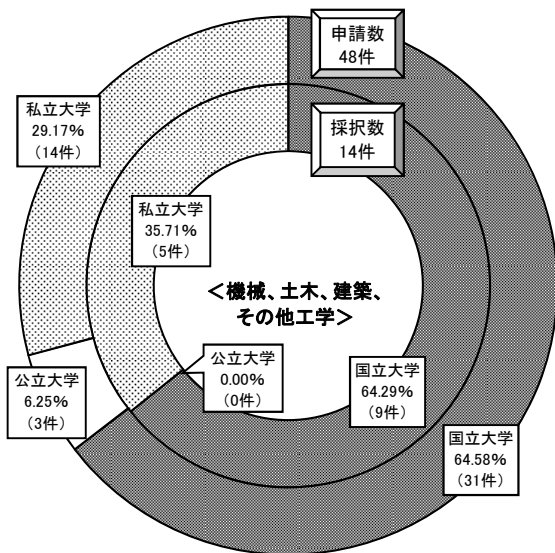
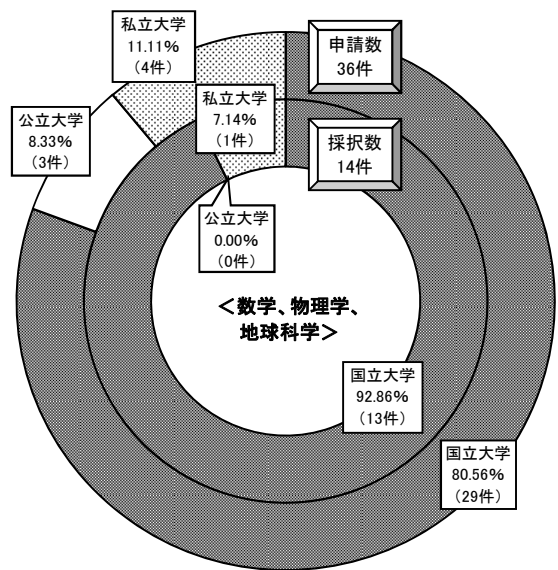
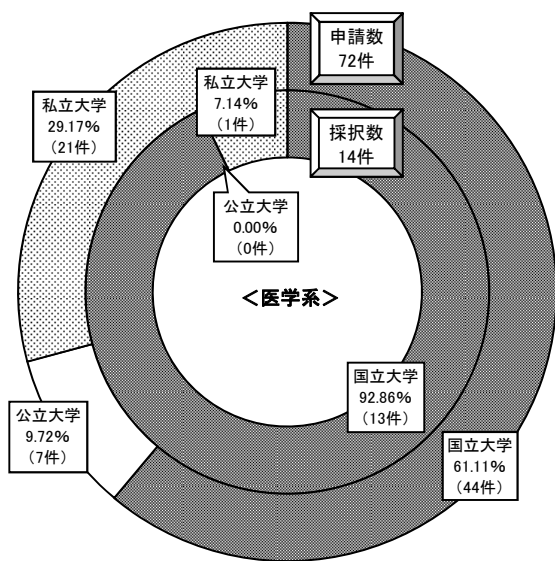
1. 平成20年度グローバルCOEプログラム 申請・採択状況一覧
2. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別国公立別申請・採択状況
3. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別採択拠点一覧
4. 平成20年度グローバルCOEプログラム 審査経過状況一覧
5. 平成20年度グローバルCOEプログラム委員会等の日程について

## 1. 平成20年度グローバルCOEプログラム 申請・採択状況一覧

区分	医学系				数学、物理学、地球科学				機械、土木、建築、その他工学				社会科学				学際、複合、新領域				総 計			
	申請数		採択拠点数		申請数		採択拠点数		申請数		採択拠点数		申請数		採択拠点数		申請数		採択拠点数		申請数		採択拠点数	
	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数
国立大学	35	44	12	13	18	29	10	13	22	31	8	9	16	30	7	10	46	77	9	10	66	211	21	55
公立大学	7	7	0	0	3	3	0	0	3	3	0	0	2	3	0	0	7	8	0	0	15	24	0	0
私立大学	20	21	1	1	3	4	1	1	11	14	5	5	12	15	2	4	23	26	2	2	49	80	8	13
合計	62	72	13	14	24	36	11	14	36	48	13	14	30	48	9	14	76	111	11	12	130	315	29	68

※大学数の合計は、1大学で複数分野への申請があるため、各分野の合計数と総計欄の数値は一致しない。

## 2. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別国公私別申請・採択状況



### 3. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別採択拠点一覧

#### 【医学系】

拠点番号	拠点のプログラム名称	機関名	中核となる専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
F01	人獣共通感染症国際共同教育研究拠点の創成	北海道大学	獣医学研究科獣医学専攻	喜田 宏	
F02	Network Medicine創生拠点	東北大学	医学系研究科医科学専攻	岡 芳知	財団法人癌研究会癌研究所、シンガポール大学(シンガポール)
F03	分子疫学の国際教育研究ネットワークの構築	山形大学	医学系研究科医学専攻	嘉山 孝正	
F04	免疫システム統御治療学の国際教育研究拠点	千葉大学	医学薬学府先端生命科学専攻	中山 俊憲	独立行政法人理化学研究所、独立行政法人放射線医学総合研究所
F05	疾患のケミカルバイオロジー教育研究拠点	東京大学	医学系研究科内科学専攻	門脇 孝	
F06	ゲノム情報に基づく先端医療の教育研究拠点	東京大学	医科学研究所ヒトゲノム解析センター	清木 元治	
F07	歯と骨の分子疾患科学の国際教育研究拠点	東京医科歯科大学	医歯学総合研究科器官システム制御学系専攻	野田 政樹	
F08	機能分子医学への神経疾患・腫瘍の融合拠点	名古屋大学	医学系研究科細胞情報医学専攻	祖父江 元	
F09	生命原理の解明を基とする医学研究教育拠点	京都大学	医学研究科医学専攻	成宮 周	
F10	オルガネラネットワーク医学創成プログラム	大阪大学	医学系研究科予防環境医学専攻	米田 悦啓	独立行政法人理化学研究所
F11	次世代シグナル伝達医学の教育研究国際拠点	神戸大学	医学研究科医科学専攻	東 健	
F12	熱帯病・新興感染症の地球規模統合制御戦略	長崎大学	熱帯医学研究所	平山 謙二	
F13	エイズ制圧を目指した国際教育研究拠点	熊本大学	エイズ学研究センター	満屋 裕明	
F14	幹細胞医学のための教育研究拠点	慶應義塾大学	医学研究科生理系専攻	岡野 栄之	財団法人実験動物中央研究所、国立成育医療センター、ルンド大学(スウェーデン)、テキサス大学M.D.アンダーソンがんセンター(アメリカ)、カリフォルニア大学アーバイン校(アメリカ)

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

### 3. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別採択拠点一覧

#### 【数学、物理学、地球科学】

拠点番号	拠点のプログラム名称	機関名	中核となる専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
G01	物質階層を紡ぐ科学フロンティアの新展開	東北大学	理学研究科物理学専攻	井上 邦雄	
G02	変動地球惑星学の統合教育研究拠点	東北大学	理学研究科地学専攻	大谷 栄治	
G03	有機エレクトロニクス高度化スクール	千葉大学	融合科学研究科ナノサイエンス専攻	上野 信雄	
G04	未来を拓く物理科学結集教育研究拠点	東京大学	工学系研究科物理工学専攻	樽茶 清悟	
G05	数学新展開の研究教育拠点	東京大学	数理科学研究科数理科学専攻	川又 雄二郎	
G06	ナノサイエンスを拓く量子物理学拠点	東京工業大学	理工学研究科物性物理学専攻	斎藤 晋	カリフォルニア大学バークレー校(アメリカ)
G07	宇宙基礎原理の探求	名古屋大学	理学研究科素粒子宇宙物理学専攻	杉山 直	
G08	数学のトップリーダーの育成	京都大学	理学研究科数学・数理解析専攻	深谷 賢治	
G09	普遍性と創発性から紡ぐ次世代物理学	京都大学	理学研究科物理学・宇宙物理学専攻	川合 光	
G10	物質の量子機能解明と未来型機能材料創出	大阪大学	基礎工学研究科物質創成専攻	北岡 良雄	独立行政法人情報通信研究機構、独立行政法人産業技術総合研究所
G11	惑星科学国際教育研究拠点の構築	神戸大学	理学研究科地球惑星科学専攻	中川 義次	北海道大学
G12	先進的実験と理論による地球深部物質学拠点	愛媛大学	地球深部ダイナミクス研究センター	入船 徹男	財団法人高輝度光科学研究センター、東京大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校(アメリカ)
G13	マス・フォア・インダストリー教育研究拠点	九州大学	数理学府数理学専攻	若山 正人	神戸大学
G14	現象数理学の形成と発展	明治大学	先端数理科学インスティテュート	三村 昌泰	広島大学

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

### 3. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別採択拠点一覧

#### 【機械、土木、建築、その他工学】

拠点番号	拠点のプログラム名称	機関名	中核となる専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
H01	流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点	東北大学	流体科学研究所	圓山 重直	
H02	都市空間の持続再生学の展開	東京大学	工学系研究科都市工学専攻	藤野 陽三	
H03	機械システム・イノベーション国際拠点	東京大学	工学系研究科産業機械工学専攻	光石 衛	
H04	震災メカリスク軽減の都市地震工学国際拠点	東京工業大学	理工学研究科建築学専攻	時松 孝次	カリフォルニア大学バークレー校(アメリカ)
H05	アジア域での流域総合水管理研究教育の展開	山梨大学	医学工学総合教育部環境社会創生工学専攻	砂田 憲吾	
H06	マイクロ・ナノメカトロニクス教育研究拠点	名古屋大学	工学研究科マイクロ・ナノシステム工学専攻	福田 敏男	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(アメリカ)
H07	アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点	京都大学	工学研究科都市環境工学専攻	松岡 譲	
H08	高機能化原子制御製造プロセス教育研究拠点	大阪大学	工学研究科精密科学・応用物理学専攻	山内 和人	
H09	衝撃エネルギー工学グローバル先導拠点	熊本大学	自然科学研究科複合新領域科学専攻	秋山 秀典	
H10	環境共生・安全システムデザインの先導拠点	慶應義塾大学	理工学研究科総合デザイン工学専攻	前野 隆司	マサチューセッツ工科大学(アメリカ)、スタンフォード大学(アメリカ)、産業安全文化ファンデーション(フランス)
H11	先導的火災安全工学の東アジア教育研究拠点	東京理科大学	総合研究機構火災科学研究センター	菅原 進一	独立行政法人建築研究所
H12	グローバル ロボット アカデミア	早稲田大学	創造理工学研究科総合機械工学専攻	藤江 正克	
H13	風工学・教育研究のニューフロンティア	東京工芸大学	工学研究科建築学専攻	田村 幸雄	ノートルダム大学自然災害モデル研究所(アメリカ)
H14	歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点	立命館大学	理工学研究科総合理工学専攻	大窪 健之	独立行政法人国立文化財機構京都国立博物館、明知大学校(韓国)

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

### 3. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別採択拠点一覧

#### 【社会科学】

拠点番号	拠点のプログラム名称	機関名	中核となる専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
I01	多元分散型統御を目指す 新世代法政策学	北海道大学	法学研究科法律実務専攻	田村 善之	
I02	社会階層と不平等教育研究 拠点の世界的展開	東北大学	文学研究科人間科学専攻	佐藤 嘉倫	スタンフォード大学(アメリカ)
I03	グローバル時代の男女共同 参画と多文化共生	東北大学	法学研究科総合法制専攻	辻村 みよ子	東京大学
I04	国家と市場の相互関係に おけるソフトロー	東京大学	法学政治学研究科総合法 政専攻	岩村 正彦	
I05	ものづくり経営研究セン ター アジア・ハブ	東京大学	経済学研究科経営専攻	藤本 隆宏	
I06	日本企業のイノベーション	一橋大学	商学研究科経営・マーケ ティング専攻	沼上 幹	
I07	社会科学の高度統計・実証 分析拠点構築	一橋大学	経済研究所	深尾 京司	
I08	東アジアの開発戦略と国家 建設の適用可能性	政策研究大学 院大学	政策研究科政策専攻	大塚 啓二郎	
I09	親密圏と公共圏の再編成 をめざすアジア拠点	京都大学	文学研究科行動文化学専 攻	落合 恵美子	
I10	人間行動と社会経済のダイ ナミクス	大阪大学	経済学研究科経済学専攻	大竹 文雄	京都大学
I11	市場の高質化と市場インフ ラの総合的設計	慶應義塾大学	経済学研究科経済学専攻	吉野 直行	京都大学
I12	市民社会におけるガバナ ンスの教育研究拠点	慶應義塾大学	法学研究科政治学専攻	萩原 能久	延世大学校(韓国)、仁荷大学校 (韓国)、カリフォルニア大学バーク レー校(アメリカ)
I13	制度構築の政治経済学	早稲田大学	経済学研究科応用経済学 専攻	田中 愛治	
I14	成熟市民社会型企業法制 の創造	早稲田大学	法学研究科民事法学専攻	上村 達男	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画



### 3. 平成20年度グローバルCOEプログラム 分野別採択拠点一覧

#### 【学際、複合、新領域】

拠点番号	拠点のプログラム名称	機関名	中核となる専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
J01	統合フィールド環境科学の教育研究拠点形成	北海道大学	環境科学院環境起学専攻	山中 康裕	独立行政法人国立環境研究所
J02	「アニマル・グローバル・ヘルス」開拓拠点	帯広畜産大学	畜産学研究科畜産衛生学専攻	嘉糠 洋陸	
J03	環境激変への生態系適応に向けた教育研究	東北大学	生命科学研究科生態システム生命科学専攻	中静 透	
J04	次世代型生命・医療倫理の教育研究拠点創成	東京大学	医学系研究科健康科学・看護学専攻	赤林 朗	ヘイスティングス・センター(アメリカ)、国立衛生研究所(アメリカ)、ペンシルヴァニア大学(アメリカ)、ケース・ウェスタン・リザーブ大学(アメリカ)、オックスフォード大学(イギリス)、ベルゲン大学(ノルウェー)、モナシュ大学(オーストラリア)、シンガポール国立大学(シンガポール)
J05	学融合に基づく医療システムイノベーション	東京大学	工学系研究科バイオエンジニアリング専攻	片岡 一則	
J06	エネルギー学理の多元的学術融合	東京工業大学	理工学研究科機械制御システム専攻	平井 秀一郎	ジョージア工科大学(アメリカ)、韓国科学技術院(韓国)、シュツットガルト大学(ドイツ)
J07	情報通信による医工融合イノベーション創生	横浜国立大学	工学研究院知的構造の創生部門	河野 隆二	横浜市立大学、独立行政法人情報通信研究機構、オウル大学(フィンランド)
J08	地球温暖化時代のエネルギー科学拠点	京都大学	エネルギー科学研究科エネルギー基礎科学専攻	八尾 健	
J09	持続性社会構築に向けた菌類きのこ資源活用	鳥取大学	連合農学研究科生物環境科学専攻	前川 二郎	
J10	新炭素資源学	九州大学	総合理工学府物質理工学専攻	永島 英夫	福岡女子大学
J11	社会に生きる心の創成	玉川大学	脳科学研究所	坂上 雅道	カリフォルニア工科大学(アメリカ)
J12	クロマグロ等の養殖科学の国際教育研究拠点	近畿大学	水産研究所	熊井 英水	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

#### 4. 平成20年度グローバルCOEプログラム 審査経過状況一覧(総表)

区分		医学系		数学、物理学、 地球科学		機械、土木、建築、 その他工学		社会科学		学際、複合、 新領域		合計	
		大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数	大学数	件数
国立大学	申請数	35	44	18	29	22	31	16	30	46	77	66	211
	ヒアリング 対象数	16	19	14	19	11	15	8	15	13	19	32	87
	採択数	12	13	10	13	8	9	7	10	9	10	21	55
公立大学	申請数	7	7	3	3	3	3	2	3	7	8	15	24
	ヒアリング 対象数	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	採択数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
私立大学	申請数	20	21	3	4	11	14	12	15	23	26	49	80
	ヒアリング 対象数	2	2	2	2	5	5	3	5	3	3	10	17
	採択数	1	1	1	1	5	5	2	4	2	2	8	13
全大学	申請数	62	72	24	36	36	48	30	48	76	111	130	315
	ヒアリング 対象数	20	23	16	21	16	20	11	20	16	22	44	106
	採択数	13	14	11	14	13	14	9	14	11	12	29	68

※大学数の合計は、1大学で複数分野への申請があるため、各分野の合計数と「合計」欄の数値は一致しない。





4. 平成20年度グローバルCOEプログラム 審査経過状況一覧(機関別詳細)

【私立大学】

	機関名	申請件数					ヒアリング実施数					採択件数							
		(合計)	医学	数物	機械	社会	学際	(合計)	医学	数物	機械	社会	学際	(合計)	医学	数物	機械	社会	学際
82	岩手医科大学	1	1																
83	東北学院大学	1																	
84	自治医科大学	1	1																
85	国際医療福祉大学	1	1																
86	埼玉医科大学	1	1																
87	学習院大学	1																	
88	北里大学	1	1																
89	慶應義塾大学	8	1	1	2	3	1	5	1		1	2	1	4	1		1	2	
90	国際基督教大学	1																	
91	国土館大学	1	1																
92	芝浦工業大学	1																	
93	順天堂大学	1	1																
94	昭和大学	1	1																
95	聖路加看護大学	1	1																
96	専修大学	1																	
97	玉川大学	1																	
98	東海大学	3	1																
99	東京女子医科大学	1	1																
100	東京電機大学	2																	
101	東京農業大学	2																	
102	東京理科大学	2	1																
103	東洋大学	1																	
104	日本大学	3	1																
105	法政大学	2																	
106	武蔵工業大学	1																	
107	明治大学	1																	
108	早稲田大学	7																	
109	創価大学	1																	
110	神奈川大学	1																	
111	東京工芸大学	1																	
112	光産業創成大学院大学	1																	
113	愛知大学	1																	
114	中部大学	1																	
115	藤田保健衛生大学	1	1																
116	日本福祉大学	1																	
117	名城大学	1																	
118	愛知医科大学	1	1																
119	同志社大学	3																	
120	立命館大学	4																	
121	龍谷大学	1																	
122	大阪医科大学	2	2																
123	関西大学	3																	
124	関西医科大学	1	1																
125	近畿大学	1																	
126	関西学院大学	1																	
127	兵庫医科大学	1	1																
128	福岡大学	2	1																
129	福岡歯科大学	1																	
130	立命館アジア太平洋大学	2																	
	合計	80	21	4	14	15	26	17	2	2	5	5	3	13	1	1	5	4	2

合計 315 72 36 48 48 111 106 23 21 20 20 22 68 14 14 14 14 12

## 5. 平成20年度グローバルCOEプログラム委員会等の日程について

